

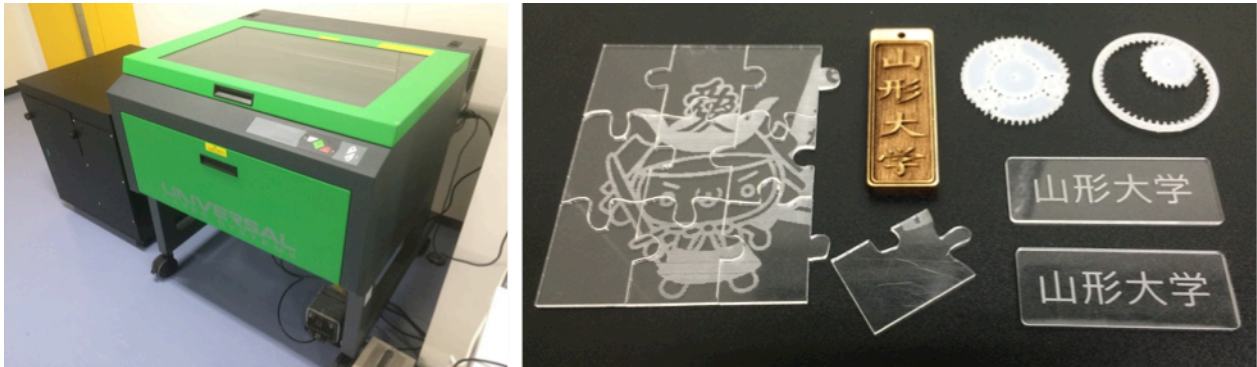
レーザー加工機

1. 装置の概要

画像処理ソフトウェア等で作成したデジタルデータを用い、加工素材にレーザー光（電磁波）を照射し、蒸発（気化）・燃焼・溶解することで加工する工作機械。「切断」「マーキング」「彫刻」の加工が可能。パソコンで作成した画面上の図形・画像をプリンター感覚で身近な木材、プラスチック、布、紙、ガラス、皮革、石、セラミックス、ゴム等の幅広い素材へダイレクト加工が可能。デジタルデータをもとにレーザー光の出力・照射密度・照射時間をきめ細かくコントロールできる。

2. メーカー名・装置名称

ユニバーサルレーザーシステムズ社 VLS 4.60



3. 用途

○ スマートフォンケース、ガラス板、ステッカー、文具、ボトルなどへのUV硬化印刷

4. 仕様・構成

- ① レーザー発振器：RF 励起 封じ切り炭酸ガスレーザー（発振波長 10.6 μ ）
- ② 冷却方法：空冷方式（発振器内蔵）
- ③ 加工範囲（幅×奥行）：609.6×457.2mm
- ④ 最大収容サイズ（幅×奥行×高さ）：737×584×229mm
- ⑤ レーザー出力：60W
- ⑥ プロッタースピード：1270mm/秒（ラスターモード時）
- ⑦ フォーカスレンズ（ビームスポット径）：2.0インチ（127 μ ）
- ⑧ 駆動パルスレート：1～1000ppi（1%単位で可変）
- ⑨ 駆動解像度：1000dpi、500dpi、333dpi、250dpi、200dpi、83dpi（6段階コントロール）
- ⑩ 加工モード：ラスターモード、ベクターモード
- ⑪ 対応 OS：WindowsXP、Windows Vista、Windows7、8（32、64ビット）
- ⑫ オートフォーカス：素材高さ入力方式